

瀬戸石ダムを撤去する会

設立記念集会

—清流・球磨川の復活と八代海の再生を目指して—



球磨川の中流域に位置する瀬戸石ダムは、2014年2月、今後20年間の水利権が許可されました。荒瀬ダムが撤去されつつある今、瀬戸石ダムのもたらす弊害は、これからも流域住民を苦しめることとなります。

これまでの瀬戸石ダムの撤去・水利権更新阻止運動の中から、長期的な視野にたって瀬戸石ダムを撤去させ、清流・球磨川の復活と八代海の再生を実現するために、このたび「瀬戸石ダムを撤去する会」を設立しました。ダム撤去運動の課題を見据え、いかに撤去を実現していくか考え、行動していきますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

内容 ①基調講演（中島熙八郎熊本県立大学名誉教授）

「河川政策における電源開発・瀬戸石ダムとダム撤去運動の課題」

②各分野（安全面、環境面、水害被害等）からの報告

日時：3月8日(土) 午後7:00～

場所：八代ハーモニーホール (大会議室 B)

(八代市新町 5-20、TEL:0965-53-0033) 資料代:500円

主催・問合せ:瀬戸石ダムを撤去する会(090-7297-2720 上村)